



介護保険アラカルト

介護支援専門員 (ケアマネジャー) の役割

介護支援専門員は、サービスを利用する方が自立した日常生活を営むために必要な援助に関する知識・技術を持った医師、保健婦、看護婦等をはじめとする専門家です。

その仕事の内容としては、市町村へ要介護認定の申請を代行したり、要介護認定のための訪問調査を行うほか、介護保険のサービス利用者からの相談に応じ、利用者の希望や心身の状態

等を考慮して、適切な在宅または施設のサービスが利用できるように市町村、在宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整を行い、利用者の意見を反映した介護サービス計画(ケアプラン)を作成するなど、介護保険において重要な役割を果たします。

また、介護保険のサービスの種類や、利用方法などわからないことがあるときは、介護支援専門員に相談しましょう。

◎老人クラブなどの会合等で介護保険制度について説明の機会がありましたら、健康推進課まで連絡をお願いします。

こんなときに
介護支援専門員(ケアマネジャー)に
相談しましょう

- 介護が必要になったとき
- どんな介護保険サービスがあるか知りたいとき
- 要介護(支援)認定の申請をしたいとき
- 介護保険サービスの利用計画を作りたいとき
- 介護サービス計画(ケアプラン)を見直したいとき

ふる里物語 町史編さんだより ⑤⑥

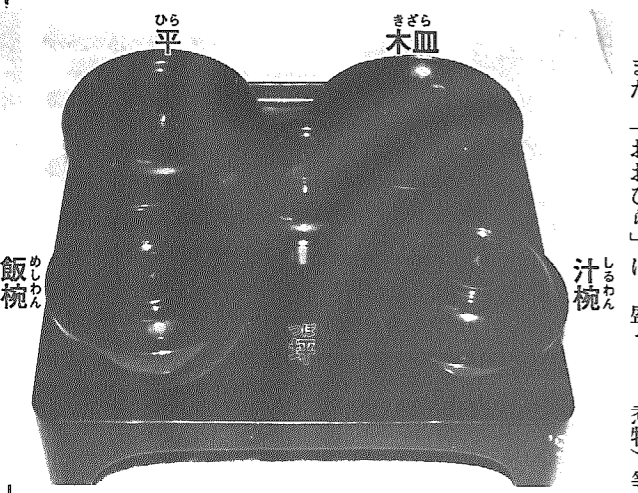
横越の「こにもん(小煮物)とのかつぱい

横越の郷土食の一つである「こにもん」を、今回は取り上げてみたいと思います。

今では「のかつぱい」が一般的な呼び方ですが、「おおびら」とも言います。

昔は、もてなしや正月にはよく作った料理であると聞きます。昭和30年頃までは祝い事や仏事のほとんどを家庭の手作り料理でもてなし、主に地元にある材料で賄ったため、かなり限られた材料であったようです。そこで祝儀・不祝儀が同じくならないように、盛る器や材料の切り方に工夫をしていました。

例えば、横越の「のかつぱい」の切り方では、祝い事は短冊切りと拍子木切り、仏事では乱切り・三角切りが一般的であったと言われます。最近では、これにこだわらない家庭が多くなりましたが、昔は間違った切り方をすると、忌み嫌われ、大変だ



儀式に用いた漆器のセット
飯椀(めしわん) 汁椀(しゅわん) 木皿(きざら) 平(ひら)

た器の名前がそのまま料理名になったものです。当時は用いる場がそれぞれあり、意味があったものと思われませんが、現在は小鉢などに盛っても「おおびら」と言っています。

なお、周知のように「のかつぱい」は、新潟県の郷土料理として、笹団子と並んで全国的によく知られています。しかし、全国各地には昔からあった料理です。県内各地にも、「のかつぱい」と同種の料理が見られ、村上・岩船方面の「大平」や「大海」、古志郡・十日町・魚沼方面の「どくびら」、横越や新発田といった下越方面などの「こにもん」(小煮物)等々、他にも多くあります。上越方面には、クズでとろみをつける汁物に近いものもあります。

ちなみに、名前の由来は、濃餅・濃平・納平の字が当てられ、のうへいから「のかつぱい」になったという説や、里芋のぬつぺりが「のかつぱい」の「のかつぱい」になった説、その他があります。

(民俗部会 丸山 久子)

耳よりの情報 広域情報ネットワーク

＜巻 町＞
角田浜海上花火大会
奇岩織り成す景勝が楽しめる越後七浦シーサイドラインは、佐渡弥彦米山国定公園に属しています。その入口にあたる県内外から大勢の海水浴客が訪れる角田浜海水浴場において、約500発の花火が夜空を染め、海面に映り、幻想的な水中花火が夏の夜を彩ります。

▶日時 7月20日(海の日)
午後8時～9時 (雨天順延)

▶問い合わせ 角田浜観光協会 ☎0256-77-2231

＜新潟市＞
'99にいがた夢海岸フェスティバル

▶日時 7月31日(土)
午後1時～7時30分(一部9時頃終了予定)

▶会場 新潟西海岸(市立栄小学校裏)

▶内容 午後1時：オープニングセレモニー
2時：潮干狩り・カヌー体験・シーサイドクルーズ・あさり汁の提供・ブロックアート
3時：ペットボトルロケット
5時30分：夕暮れミニコンサートなど

このほか、ビーチバレー、屋台コーナー、親子夕暮れキャンプなどいろいろな企画を予定しています。

▶問い合わせ にいがた夢海岸フェスティバル事務局 ☎228-1000 (新潟市役所内)

ご協力に感謝します 日赤社員増強運動

平成11年5月1日から31日までの1か月間を日本赤十字社社員増強運動実施期間とし、社員の方々へのご協力を

| 地区名 | 金額(単位 円) |
|-------|-----------|
| 横 越 | 578,003 |
| 沢 海 | 158,250 |
| 木 津 | 125,600 |
| 二本木 | 164,800 |
| 小 杉 | 98,000 |
| 藤山・駒込 | 53,500 |
| 十二前 | 1,000 |
| 社費総額 | 1,179,153 |

お願いしたところ、寄せられた社費の金額は次のとおりとなりました。

社員のみなさま方のご理解とご協力に対し、厚くお礼申し上げますとともに、今後とも日赤社員増強運動に対するご協力をお願いいたします。

このご縁家庭 ほんのほの交流 参加者募集

▶日時 第1回：7月31日(土) 8月1日(日)
第2回：8月21日(土) 8月22日(日)

▶会場 五十沢キャンプ場 (南魚沼郡六日町)

▶参加費 一人 1,000円
この他に宿泊料として 大人 2,500円
子ども 1,500円

▶申込・問い合わせ 町民生活課社会福祉係

第4回新潟県環境賞 候補者募集

県では、県民と事業者の環境保全に関する理解を深め、環境保全活動の普及促進を目的に、「新潟県環境賞」の対象となる候補者を募集しています。

▼表彰の対象となる取り組み
リサイクル、省エネ、地域ぐるみの環境保全や清掃活動、自然の保護、緑化活動など

▼応募資格(自薦・他薦を問いません)
県内に居住又は勤務する

▼対象 一人暮らし以外で、町内に居住する方5名

▼環境家計簿の実践期間
今年8月から1年間

▼活動内容 環境家計簿への記入(ごみ排出量などの集計)のほか、実践結果(二酸化炭素排出量表)や環境家計簿に関するアンケートを提出してもらいます。また、環境家計簿実践発表会や講演会の開催も予定されています。

▼問い合わせ・応募先
「新潟県環境会議」事務局
〒950-8570
新潟市新光町4-1
☎285-5511

5月資源ごみ収集実績

| | |
|------|--------|
| 空きびん | 6.7 t |
| 空き缶 | 5.4 t |
| 古紙 | 25.5 t |
| 合計 | 37.6 t |

7月資源ごみ収集日

| 地 区 | 収集日 |
|---------|--------|
| 横越・川根谷内 | 13日(火) |
| | 27日(火) |
| その他の地区 | 8日(木) |
| | 22日(木) |